



Team石川



小中一貫CSだより第56号 令和2年11月27日 文責：千葉 敦
めざす子ども像(15歳の姿)：自己の健康管理・安全管理に努め、文武両道に根気強く取り組む生徒

第3回 小中一貫教育研究協議会 開催

11月19日(木)に、石川小学校で第3回目の小中一貫教育研究協議会が開催されました。本協議会は、石川中学区の小中一貫教育に係る取り組みについて協議するための、石川小・中学校教職員の自主的な研究会です。



第3回目の今回は、中学校の教職員が小学校の授業を参観しました。小中の教職員がそれぞれの授業を参観し合うのは、



お互いにより刺激を受けるとても貴重な機会です。今年は5月の第1回目に、小学校の教職員が中学校の授業を参観する予定でしたが、コロナの影響による休業中だったため授業ができなかったもので、今回は特に大事な機会となりました。

授業参観に続いて、分科会が行われました。学習指導部会では、小中ともに「石川スタンダード」を基盤に授業研究を進めることを確認しました。生活安全指導部会では、小中合同引き渡し訓練の反省を来年度に生かすことと、ネット利用の指導を継続することを確認しました。特別活動部会では、今年コロナ禍でできなかった合同行事についても、来年度の実施に向けての取り組みを詰めていくことを確認しました。特別支援部会では、中学校卒業後の進路を見据えた指導と、家庭との連携を大切にすることを確認しました。



また、25日(水)には中学校の英語の研究授業を、26日(木)には小学校の理科の研究授業を、小・中でお互いに参観し合いました。

今年は予定された小中合同の行事が、ほとんど中止になりました。しかし、小中連携は行事だけ



ではなく、石川地区教育自立圏が目指す15歳の姿を実現するための普段からの取り組みが大事です。私たち石川小・中学校教職員は、今回のような協議会を通してお互いに刺激し合い、意見を交換しながら、教育に関わる技量を高め合っています。また、子どもたちの成長のために全力で取り組んでいます。地域のみなさまのご協力も、ぜひお願いします。

石川小学習発表会は中止になりましたが・・・

10月24日(土)に予定されていた石川小学校の学習発表会は、コロナの影響で学校が休業になったため、中止になりました。しかし、6年生に限っては何とか保護者に伝えたいということで、無観客で上演したものをビデオ撮影をして、内容を収録したDVDを配付することにしました。

11月6日(金)の6時間目に、少ない教職員が鑑賞する中、上演と撮影が行われました。休業による2週間のブランクがあったにもかかわらず、

6年生は短い練習期間で見事に「まぬけな山賊たち」という劇を完成させました。当日は先生方の拍手と笑いが体育館に響き、子どもたちもやりがいを感じたようでした。保護者のみなさまにも、少しは喜んでいただけたようでした。



令和3年度入学生 就学時健診 実施

11月11日(水)に、来年度入学予定児童の就学時健診が行われました。男子7名、女子7名、計14名の児童が、お母さんに手を引かれながら、少し恥ずかしそうにしながらも、少し誇らしげな表情で、健診会場を回っていました。中には知らない子に積極的に話しかけ、すぐお友達ができた児童もいました。またお医者さんの前に来ても誰も泣かずに、眼科・耳鼻科・歯科・内科とスムーズに健診を受けていました。少ない人数ですが、石川地区を担う貴重な人材です。地域の宝として、スクスクと成長することを期待します。また、地域のみなさまには、あたたかく見守ってくださるようお願いいたします。

